

児童発達支援

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	キッズハウスのぞみ立山		
○保護者評価実施期間	2025年2月12日		～ 2025年2月19日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 3名
○従業者評価実施期間	2025年2月12日		～ 2025年2月19日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月25日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・安心して通所し、遊びの中から様々な体験ができる	・5領域に基づいた支援プログラムを作成し、飽きのない活動を提供している ・個別活動と小集団活動を柔軟に対応している	・プログラムの体系化を行い、個々のスタッフの専門性を高めながら、子どもたちの成長に繋げる
2	・事業所独自の「のぞみファイル」を使用して、「運動」「学習」「生活」の分野で目標を立てて支援を行っている	・個別支援計画に基づいた目標に対して、スモールステップでめあてを決める ・目標が達成したらシールを貼り、点数が溜まったらご褒美と交換できるというトークンシステムで主体性を重視している	・目標を達成したらすぐにシールを自分で貼って喜びを感じてもらう ・のぞみ独自の3分野と5領域のリンク方法を検討する
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者会やきょうだい同士の交流の機会が少ない	・保護者や家族が参加できるイベントが少ない	・保護者会や交流会の企画 ・保護者向けの外部講師による研修の企画
2	・5領域のプログラムの体系化	・今年度は5領域を意識したプログラムの作成に取り組めた。 ・作業課題の作製は進んだので、それらを5領域にあてはめて体系化したい	・5領域の体系化を目指すことで個々の専門性を高め、チームの支援力を伸ばす
3			